

インダストリアルデザインコース

インダストリアルデザインコースでは、社会とのつながりを踏まえ、人間の特性をさまざまな側面から理解し、生活者の立場からの新しい俯瞰的視点を備え、安全・安心で魅力的な「製品」「生活環境」「サービス」「社会システム」を創造するクリエイター、プランナー、エンジニアなども含む広義のデザイナー・研究者を育成します。

そのために、社会実装のためのデザインの理論・方法論に関して、感性、工学、科学などの複数の考え方に基づいて体系化したカリキュラムを構成しています。また、講義と演習を行い、相互に作用して深い理解と知識・技術の定着を図る教育体系となっています。具体的には、幅広い理論と実践の専門基礎となるクリエイティブデザインと人間工学を核に、深化した専門科目群から学生の興味・志向に応じて構成できるカリキュラム体系を用意しています。



求める学生像

- ・人間とは何かを考え、人間の生活や社会を支える「製品」、「生活環境」、「サービス」及び「社会システム」の創造に対して強い意欲を有する。
- ・人間の特性と論理的にデザインを創造する幅広い専門知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
- ・社会的視点を持って物事を考え、実践する努力を惜しまない意欲を有する。

Web サイト

インダストリアルデザインコース
<https://www.idc.design.kyushu-u.ac.jp>



芸術工学部
<https://www.design.kyushu-u.ac.jp>



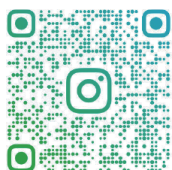
九州大学入試情報
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/selection/>



インダストリアルデザインコースの学生が運営する SNS

- ・学生視点でインダストリアルデザインコースの授業の様子等を紹介しています。

Instagram



Industrial Design Course

卒業研究紹介

インダストリアルデザインコースの最終学年次には、研究室に配属され卒業研究に取り組み、作品制作や論文作成を行います。ここでは、インダストリアルデザインコースに所属する教員の指導のもと、2023 年度に行われた卒業研究を2つ紹介します。

クリエイティブデザイン分野 森分 巧輝

器用さを育てるおもちゃコビット

近年、スマートフォンやテレビゲーム機などの普及により、子どもたちの遊び方は変化しています。その結果、手先の器用さは低下し、同時に脳の機能も低下してしまっているのが現状です。ここに課題を見出し、脳との関連や発達時期、器用さの構成要素を調査し、器用さを育てることを目的としたおもちゃ「コビット」の提案を行いました。コビットでは、家族や友人と共に、靴やスポンを手の指に履かせて、手の指を足に見立てて自由に遊ぶことが出来ます。



人間工学分野 三浦 凜風

入浴が月経前症候群に及ぼす影響に関する基礎的研究

月経前症候群（PMS）とは、月経開始3～10 日前から始まる精神的あるいは身体的症状のことを指し、女性の健康問題のひとつとして知られています。そこで本研究では、PMSのセルフケアとして挙げられている浴槽浴に着目し、入浴習慣とPMSの関連及び浴槽浴がPMS症状に与える影響を生理学的に明らかにすることを目的としました。入浴習慣とPMS症状の関連については若年女性76名を対象にアンケート調査を実施したところ、高頻度の浴槽浴習慣とPMS 症状緩和が関連することが示唆されました。また、入浴実験については若年女性10 名を対象として実施したところ（図1）、PMS 症状が重い者ほど浴槽浴によってストレスが軽減した可能性や自律神経系により制御される発汗潜時と PMS 症状緩和が関連している可能性が示されました（図2）。

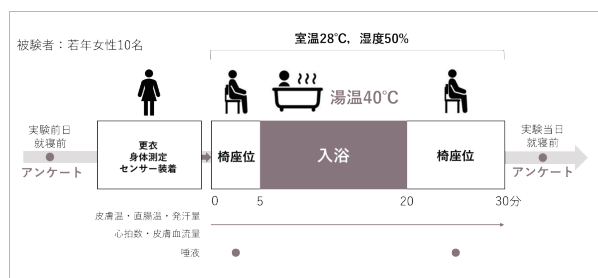


図1. 入浴実験プロトコル

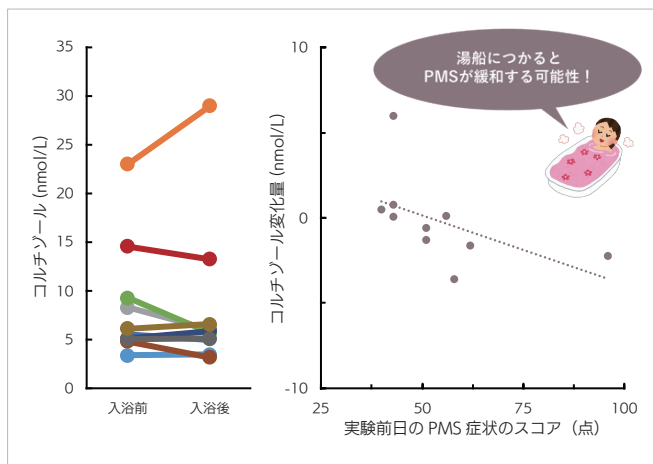


図2. 入浴によるコルチゾールの変化とPMS 症状の関連